

2012年4月25日

「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」 座長 中川博次 様
国土交通大臣 前田 武志 様

北海道脱ダムをめざす会

今後の治水対策のあり方に関する有識者会議の公開を求める緊急要望書

さる2月22日の有識者会議は、石木ダム関係者の会議公開要求に応えず流会となりました。そもそも理由もなく国が任命した会議を公開しないのは、審議会の運営に関する閣議決定をまつまでもなく違法です。この違法行為を行っている有識者会議とこの会議を設置した国土交通省に強く抗議します。民主主義の世の中で、行政が好き勝手にものごとを決めることができないのは、有識者会議座長も国土交通大臣もご存知のはずです。

もう一つ重大なのは、理由もなく公開していないのが、有識者と呼ばれる学者・研究者の点です。学者・研究者は、その専門的知識や経験を評価されて委員に任命されています。学問の世界では、専門的知識は常にチェックされて担保されます。非公開ではチェックなしの世界であり、学問の世界ではありえないことです。もし、学者・研究者として委員となったのであれば、すぐに公開すべきですし、学者・研究者としてではなく個人として委員となったのであれば、即刻辞任すべきです。

私たちは、北海道のサンルダム、平取ダム、当別ダム、厚幌ダムに関して有識者会議に質問をしてきましたが、具体的な回答はなく、北海道開発局や北海道が不十分な回答をしたために質問したのに、地元の北海道開発局か北海道へ尋ねるべしとの回答しか来ませんでした。これでは、有識者ではなく、いわゆる官僚答弁です。

明日4月26日に有識者会議が開催されることを知り、緊急に公開要請をすることとしました。即刻公開するか、できなければ有識者会議委員を辞任すること、それもできなければ国土交通大臣は委員を罷免することを要望いたします。

北海道脱ダムの会は、北海道内の16団体で構成されていて、北海道自然保護協会が事務局を担当しています。この要望に関するご質問などは、(一般社団)北海道自然保護協会(札幌市中央区北3条西11丁目加森ビル6階 TEL:011-251-5465、FAX:011-211-8465)へお問い合わせいただくようお願いいたします。